

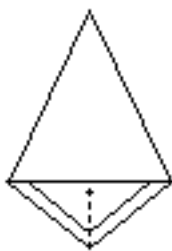
Instructions



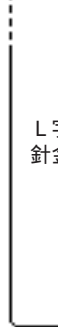
三角錐の先に
ピンで穴をあける。



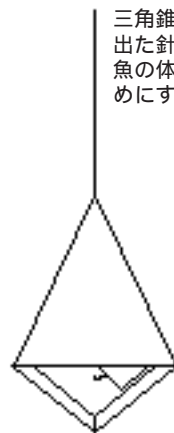
底のマークの位置にも
ピンで穴をあける。



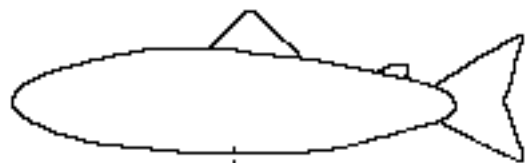
L字型に曲げた
針金を穴に通す。



三角錐の先から飛び
出た針金の長さは、
魚の体高より少し長
めにする。



用紙の切れ端で
針金を固定する。



魚の腹側の重心の位置に
ピンで穴をあける。



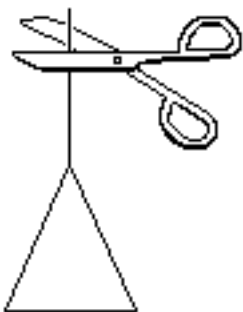
背びれのあいだに
針金の先端を割り込ませる。



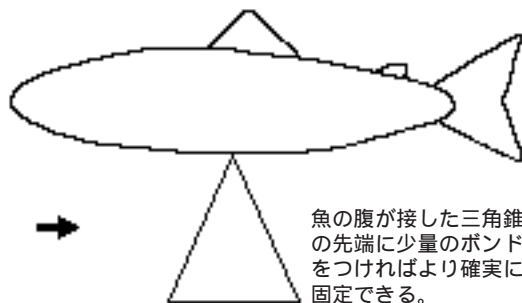
針金の寸法に余分ができる。



一度魚を抜き、先にできた
余分な寸法を針金の先端部で切りとる。



先端にボンドを少量つけ
再び元の位置に差し込む。
この時、三角錐の向きに注意。



魚の腹が接した三角錐
の先端に少量のボンド
をつければより確実に
固定できる。